



No.14 2011/7/8 (金)

校長室の窓から 人はなぜ勉強するのか？ 校長 齋藤正徳

一己の勞を輕んずるに非ざるよりは寧んぞ兆民の安きを致すを得ん。

わかりやすく言い換えれば、人として生まれてきたからには、千年もの歴史にその名が残るような人になりたいし、天下の人々が安心して幸せに暮らせるような世の中になりたい。そのためには、一万冊ほどのたくさんの書物を読んで勉強し、進んで世のため人のため、わが身の労苦を惜しまず尽くさねばならない、という覚悟を述べたものです。松陰は、この夢に向かって生涯を賭け、全力を尽くしました。獄中でも死を迎える間際までも、本気になって本を読んだということです。

(『学問のすすめ』二編より)

考え方として現在も立派に通用するものではないかと思
います。「なぜ勉強するのか。」皆で考えていきたいものです。

行健中合唱部「ふくしま応援コンサート」

（三日間）ゆ
うめぬチ
（五、六日）な
会は十五人出
催す。

避難者に元氣な歌声

郡山市の行部合唱
会、行部中
部は、三、東日大
大

「アンパンマンのマーチ」を歌
って子どもたちを応援する生徒

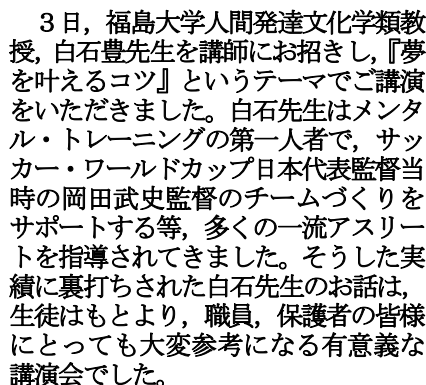
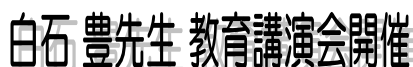
災害の避難所などにいる
郡山市のビッグバ
レットふしまで、ふく
しま応援コンサート
を聞いた。約十人の
生徒が元気な歌声で避
難者を励ました。
顧問の鈴木圭子教諭
の呼び掛けで四月中旬
から練習を開始した。
五月七日の避難総合
センター、同十九日
の市立少年会館に続い
て三日間の催となっ
た。

「サナハ」は校歌で
始まり、「ふしまと
やあすこの日は
なご九曲を披露し
た。子どもたちは喜

合唱部はこれまでも、避難所となっている県農業センター、郡山市青少年会館でも同コンサートを開き、素晴らしい歌声と笑顔を届けています。

日曜参観ありがとうございました

学級懇談会、学年会では、担当の教員から学習面、生活面等の成果や反省点について報告させていただきました。ご家庭でもお子様と共に今学期を振り返り、今後について考える時間をぜひもってください。



修学旅行・学習旅行に向けて

来週、3学年の修学旅行と1・2学年の学習旅行が行われます。事故なく充実した旅行となるように、各学年とも学年集会や学級で事前の指導をしっかりと行っています。特に2泊3日の旅行となる3学年は、水曜日と本日の2回集会を開き、安全指導を徹底しています。



【来週の予定】

11日(月) 月12345:B案

○二者相談期間（～15）

○生徒会専門委員会

○卒業アルバム写真撮影（専門委員会）

12日 (火)

1・2年: 1火123456 B案

3年：火1234:B案

13日(水)

1年:水123455

2年:水123466

○3学年修学旅行1日目

○スクールカウンセラー

14日(木)

03 学年修学旅行2日目

○1・2学年学習旅行

15日(金)

1・2年:金12345 B案

○3学年修学旅行3日目

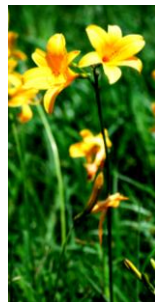
16日(土)

○夏の交通事故県民

17日(日)

○吹奏樂交流事業（管弦樂交流）

【最終下校時間】 18:00



雄国沼の
ニッコウキスゲ
齋藤校長撮影